

2021 年度 入学試験問題(前期日程)

数 学

(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B)

試験時間 120分

理工学部：数学物理学科(数学受験)・情報科学科
医学部：医学科

問題冊子 問題…… 1 ～ 4 ページ…… 1 ～ 2
解答用紙…… 4 枚
下書用紙…… 1 枚

配 点……理工学部は表示のとおり。医学部は表示の0.75倍とする。

注 意 事 項

1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験中に、問題冊子・解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び下書用紙の不備等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 各解答用紙に受験番号を記入すること。
なお、解答用紙には、必要事項以外は記入しないこと。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
5. 解答用紙の各ページは、切り離さないこと。
6. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
7. 試験終了後、問題冊子、下書用紙は持ち帰ること。
8. 試験終了後、指示があるまでは退室しないこと。

1 実数 x に対して, $f(x) = -\frac{1}{4}x^3 + 3x$ とおく。このとき, 次の問いに答えよ。

(100 点)

- (1) $y = f(x)$ のグラフをかけ。
- (2) $f(x-2) = f(x)$ をみたす実数 x をすべて求めよ。
- (3) 実数 s に対して, $f(x)$ の $x \leq s$ の範囲における最小値を $g(s)$ とおく。このとき, $t = g(s)$ のグラフをかけ。
- (4) 実数 s に対して, $f(x)$ の $s-2 \leq x \leq s$ の範囲における最小値を $h(s)$ とおく。このとき, $t = h(s)$ のグラフをかけ。

2 数列 $\{a_n\}$ は, $a_1 = 1$, および, すべての自然数 m に対して,

$$a_{2m} = a_{2m-1} + 1, \quad a_{2m+1} = 2a_{2m}$$

をみたすとする。このとき, 次の問いに答えよ。

(100 点)

- (1) a_2, a_3, a_4, a_5 を求めよ。
- (2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
- (3) $\sum_{k=1}^n a_k$ を求めよ。

3 3 辺 AB, AC, BC の長さがそれぞれ 2, 3, 4 であるような三角形 ABC を考える。P, Q を、線分 PQ が ABC の面積を 2 等分するように、それぞれ辺 AB 上、辺 AC 上を動く点とする。このとき、次の問いに答えよ。

(100 点)

- (1) $\cos \angle BAC$ の値を求めよ。
- (2) 線分 AP, 線分 AQ の長さを、それぞれ x, y とおく。さらに、 $k = x - y$ とおく。このとき、PQ の長さを、 k を用いて表せ。
- (3) PQ の長さの最大値と最小値を求めよ。

4 α と β は異なる複素数とし、 i は虚数単位とする。このとき、次の問いに答えよ。

(100 点)

- (1) 複素数平面上の点 γ は点 α と点 β を結ぶ直線上にないとする。このとき、4 点 $\alpha, \beta, \gamma, \delta$ が平行四辺形の頂点となるような δ を、 α, β, γ を用いて表せ。
- (2) $\frac{z - \alpha}{z - \beta}$ が実数となるような点 z の集合は複素数平面上のどのような図形となるかを述べよ。
- (3) 複素数 z には $t(z - \alpha) = i(z - \beta)$ をみたすような実数 t があるとする。このような点 z の集合は複素数平面上のどのような図形となるかを述べよ。

